

**文部科学省 大学間連携共同教育推進事業**  
**「ITを活用した超高齢社会の到来に対応できる歯科医師の養成」**  
**第1回 ITを活用した教育センター会議 議事録**

【日時】10月16日（火）13:00～14:15

【場所】以下の3拠点によるスカイプ会議：岩手医科大学：城教授室、北海道医療大学：越野教授室、昭和大学：1号館502号室

【出席者】城教授（岩手医科大学）・越野教授（北海道医療大学）・片岡教授（昭和大学）（順不同）

————— 議 事 内 容 —————

**1. 第1回 ITを活用した教育センターワークショップについて**

- 1) 参加者の募集状況について  
岩手医大… 大学8名、県歯科医師会1名、盛岡市歯科医師会1名  
北海道医療大… 大学8名、道歯科医師会1名、札幌市歯科医師会1名  
昭和大… 大学15名、関連歯科医師会5名
- 2) 歯科医師会担当者への謝礼について  
今回のワークショップ参加は5万円、定例会議への参加は1万円
- 3) スケジュール案について <別紙1>のスケジュール案を説明し、了承された。
- 4) 各連携校から紹介するIT教材について  
岩手医大… 過去の公開問題のe-learning教材、電子シラバス  
北海道医療大… 携帯端末で実施可能なe-learning  
昭和大… 電子ポートフォリオ、e-learning（MCQ、自由記載など）VP、ロボット  
画像の共有化をすることが教材作成に重要である。
- 5) 連携して開発する教材のテーマ案とWGメンバー案  
テーマ案
  - (1) 口腔乾燥症：美島・新谷（昭和）、我孫子（北医療）
  - (2) 基礎疾患を有する患者の歯科診療（循環器、呼吸器疾患）：  
飯島・馬場（昭和）、城・草野（岩手）
  - (3) 地域におけるチーム医療  
岩手医大：国保診療所 2日間の実習（必修）  
北海道医療大：訪問診療と歯科医療が介在しない地域医療  
実習を検討中  
昭和大：学部連携地域医療実習（選択）  
地域におけるチーム医療を実施するのに必要な基礎知識を学び、

その多様性 (urban type と rural type) をビデオなどの画像を通して学ぶ。

向井・佐野・北川 (昭和)、越野・千葉 (北医療)、城 (岩手)

#### 6) WS 準備について

連携して開発する教材のそれぞれのテーマ案について、その到達目標を考え、担当する教員案を考え、10月30日(火)のスカイプ会議で検討する。

## 2. IT を活用した教育センター

1) 組織図案 <別紙2>を説明し、了承された。

2) メンバーについて 教育プログラム検討委員会メンバーとして城(岩手医大)、越野(北海道医療大)、片岡(昭和大)をコアメンバーとする。

3) 定例会議について

城(岩手医大)、越野(北海道医療大)、片岡(昭和大)のコアメンバーの会議を定例とする。必要に応じてメンバーを招集する。歯科医師会の担当者に参加してもらう場合は、歯科医師会にスカイプPCを持参することになると考えられる。

WGメンバーによる会議は、教育センター会議とは別に、それぞれのWGの責任者がメンバーを招集して実施する。その場合議事録を教育センターに提出してもらう。

## 3. その他

1) 3連携校のIT環境の調査状況

岩手医大は調査済みで、問題はなかった。北医療大は今後調査を実施する。

2) 本事業の封筒 ポスターの送付について

岩手医大および北海道医療大に必要数送付する。

以上

---

次回の開催は 10月30日(火) 13時から スカイプ会議

文部科学省 大学間連携共同教育推進事業

取組名「ITを活用した超高齢社会の到来に対応できる歯科医師の養成」

## 第1回 ITを活用した教育センターのワークショップ

日時：平成24年11月22日(木) 11時～18時

場所：昭和大学旗の台校舎 1号館 6階会議室

参加者：3連携大学と関連歯科医師会から約30名

### タイムスケジュール

- 10:45～11:00 集合・受付
- 11:00～11:20 開会式（学部長 挨拶，自己紹介）
- 11:20～11:35 本取組の概要とWSのスケジュール（片岡）
- 11:35～ 超高齢社会に必要とされる歯科医師像は？（グループ討議）  
KJ法の説明
- 12:45～13:15 昼食
- 13:15～14:15 発表：超高齢社会に必要とされる歯科医師像 模造紙で発表  
（発表8分、討議7分）
- 14:25～15:40 IT教材の連携校における共有  
（活用例の紹介それぞれ5～10分と資料の配布）
- ・電子ポートフォリオ
  - ・e-learning教材
  - ・VP（バーチャルペーシエント）
  - ・ロボット
- 15:50～17:00 今後連携校および歯科医師会で協働して開発するIT教材は？  
（グループ討議）
- 17:00～17:50 発表・討議（発表5分、討議4分）模造紙で発表  
およびワーキンググループの結成
- 17:50～18:00 閉会式
- 18:10～19:30 懇親会（昭和大学病院入院棟17階タワーレストラン昭和）  
VP、e-learning、電子ポートフォリオの展示ブース設営

### ワークショップの概要

昭和大学、北海道医療大学、岩手医科大学の3つの連携大学とそれぞれの地域の歯科医師会が連携し、ITを活用した教育センターを設立するとともに、ITを活用した教育センターの第1回ワークショップを開催します。

このワークショップは、超高齢社会に必要とされる歯科医師像を把握し、連携大学ですでに使われている IT 教材（e-learning、バーチャルペーシエント、電子ポートフォリオなど）を共有します。さらに今後連携して開発する IT 教材について検討します。

### ワークショップのグループ構成

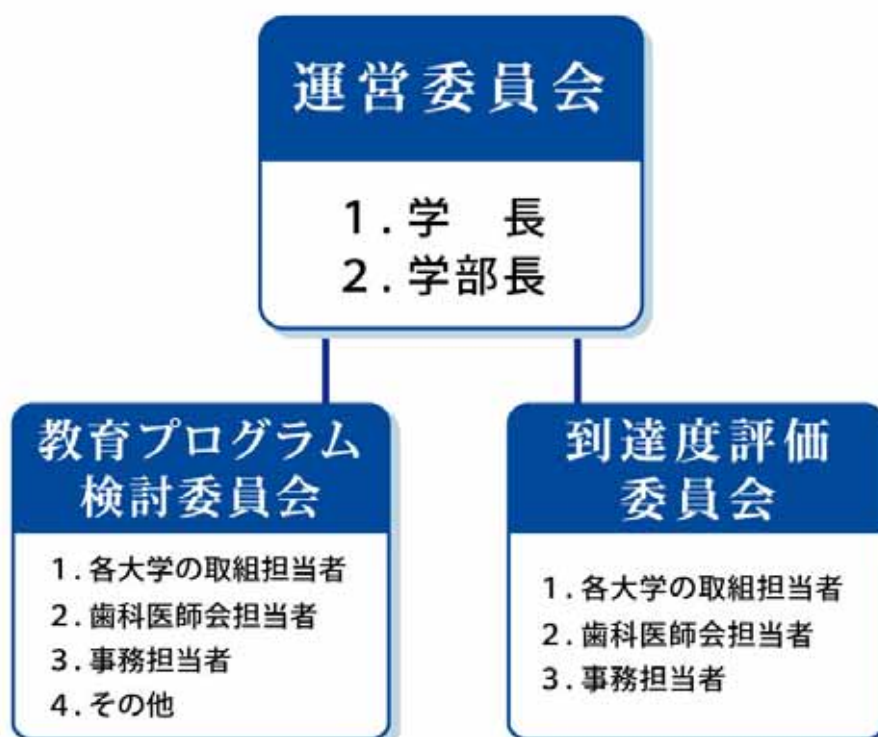
3 連携校教育・事務職員と歯科医師会のメンバーが混在する形で、4~5 グループに分かれます。

### ワークショップの進行

1. **超高齢社会に必要とされる歯科医師像は？**  
それぞれのグループでディスカッションを行い、全体で発表を行います。
2. **現在連携校で使用している IT 教材を共有する。**  
連携校で現在すでに使っている IT 教材を紹介し、共有します。
3. **今後連携校および歯科医師会で協働して開発する IT 教材は？**  
3 連携校教育職員と歯科医師会のメンバーでグループに分かれてディスカッションを行います。

ワークショップ終了後、懇親会（昭和大学病院入院棟 17 階タワーレストラン昭和）を予定しております。

## 共同実施組織図



### ■ 教育センターの業務

1. VPの開発、活用、改良
2. 電子ポートフォリオの開発、活用、改良と評価方法の確立
3. e-learningの開発、活用、改良
4. 超高齢社会に対応するITを活用した歯学教育プログラムの開発
5. 教育目標の到達度の評価
6. ITを活用した歯学教育プログラムの実施と改良
7. 取組の成果の発表、公開、意見聴取
8. 報告書の作成